本日ここに、令和８年９月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には時節柄、御多用の折にもかかわらず、御参集いただき誠にありがとうございます。

平素より、町の各種事業の推進に当たり、格別なる御高配と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和８年８月千葉豪雨では、当町に大きな被害は無かったものの、１０名以上の方の死亡をはじめ県内各地に深刻な被害を及ぼしました。当町では、大網白里市にブルーシートや土嚢などを供給し災害協力をさせていただいたところですが、県内全体では床上浸水や水没車両、農業被害など、甚大な災害からの復旧には時間を要するとみられております。被害に遇われた方々の一日も早い復旧を切に願うところであります。

今年も、まだまだ日中の気温は３０度を超え残暑が続いております。議員各位をはじめ町民の皆様には体調管理に十分留意くださるようお願い申し上げます。

それでは、９月議会定例会に当たり、町政の状況等諸般の報告を申し上げます。

【総務課】

はじめに、総務課関係についてでありますが、８月２８日の議会議員全員協議会にて御説明差し上げましたとおり、職員の働き方改革を推進するとともに、事務処理のミス防止及び効率化の徹底や行政手続きのデジタル化等の業務改善のための時間を創出し、住民サービスの向上につなげるため、令和９年１月４日から、役場等の窓口受付時間の短縮を実施します。

現在の窓口受付時間は、午前８時３０分から午後５時１５分までですが、変更後は、午前９時から午後４時３０分までとします。

また、受付時間を変更する窓口は、役場、町民会館、文化会館、健康づくりセンタープラム、給食センターの窓口です。なお、電話受付時間の変更はございません。

【産業課】

続いて、産業課関係についてでありますが、令和８年産米は、作付面積の増加などにより、全国的に生産量が需要量を上回り、需給の緩和が米価の下落を加速させております。

また一方では、近年、肥料、農薬、燃料、農業機械などの価格が高騰していることから、米価だけでなく、生産コストを踏まえた経営安定対策が必要であると考えております。

令和８年度の需給調整対策としては、町が推奨している麦、大豆、ＷＣＳ用稲の単価を引き上げたところでありますが、飼料用米や加工用米等を含めた需給調整に係る全体の作付面積は令和７年度と比べて２割程度減少している状況にあります。

今後も米価安定を図るためには、飼料用米等の需給調整対策をより一層推進していく必要がありますので、国・県の農業施策や関係機関との連携を図りながら､地域農業の持続的な発展と農業者の経営安定に努めてまいります。

次に、首都圏ＣＣＳ事業についてでありますが、九十九里沖約５キロメートルの地点において、ＣＯ２貯留に適した地層の存在を確認するための１本

目の試掘調査が７月６日に開始されました。現時点の計画では、掘削は９月上旬ごろまで続けられ、その後、水の圧入試験、井戸の安全閉鎖、機材の撤去作業を行い、１１月上旬ごろまでに完了する予定です。そして、１１月中には沖合約１３キロメートルの地点に移動し、２本目の掘削準備に入る予定となっております。

また、８月６日には千葉県及び当町を含む関係自治体、関係機関で構成される「第２回ＣＣＳ事業に関する連絡会議」が開催されました。

会議では、これまで関係機関から保安措置や事業に関する説明、ＣＯ２貯留の仕組みと地層評価等についての説明がありました。

なお、試掘事業者である首都圏ＣＣＳ株式会社では、九十九里町にＣＣＳコミュニケーションセンター「うみとみらい」を開設しており、毎月、「うみとみらい通信」の発行を通じて積極的に情報発信を行っております。町としましても、引き続き地域住民の皆様への情報共有に努めてまいります。

【未来づくり課】

続いて、未来づくり課関係についてでありますが、横芝光インターチェンジ周辺の産業用地整備に関しましては、進出企業の確保を優先して取り組んでいるところであります。一方、開発予定地の一部がハザードマップにおける洪水浸水想定区域内に位置しており、企業が進出を判断する上で重要な要素となることから、ハザードマップの基礎となっている栗山川の氾濫解析データを用いて、開発予定地における浸水リスク等を詳細に検証する関連予算を、９月補正予算案に計上させていただきました。

次に、横芝駅北側周辺のまちづくりにつきましては、町の玄関口にふさわしい利便性の高い都市拠点の形成に向けて、土地所有者であるベルテクス株式会社においても土地活用の検討が進められております。今後も、同社との連携を図りながら、グラウンドデザインの検討を進めてまいります。

【教育課】

続いて、教育課関係についてでありますが、今年度の中学校部活動の状況は、横芝中学校陸上競技部で個人１名、横芝中学校剣道部の女子団体戦、横芝中学校ソフトテニス部の女子団体戦と女子個人戦２組、横芝中学校卓球部の女子団体戦と男子個人戦１名が関東大会に出場し、また光中学校吹奏楽部は東関東吹奏楽コンクールへの出場が決定いたしました。

更に、横芝中学校陸上競技部で個人１名が全国大会に出場し、健闘いたしました。大会に出場した生徒はもちろんですが、熱心に指導に当たられた顧問の先生、そして日々生徒を励まし、支えていただいた保護者の皆様に対し改めて敬意を表します。

【社会文化課】

社会教育関係事業では、「第７７回山武郡市民スポーツ大会」が６月３日から８月２３日にわたり開催されました。当町は１４種目の競技に、２９６名の選手・関係者が参加されました。

結果でありますが「サッカー」「ソフトテニス男子・女子」「卓球女子」「陸上男女総合」の優勝をはじめ、各種目で優秀な成績を収められました。総合

成績は、第３位でありました。

猛暑が続き厳しいコンディションでの大会でありましたが、選手、スポーツ協会の役員をはじめ、大会運営に御尽力いただいた関係各位に深く感謝と敬意の意を表する次第であります。

【東陽病院】

続いて、東陽病院の運営状況でございますが、人口減少などにより、入院・外来ともに患者数が減少、特に入院患者の減少が昨年末より顕著であり、医業収益の減収が続いております。一方支出では、中東情勢悪化に伴う原油高に加え円安も重なり診療材料費や薬品費の高騰、加えて給与費など人件費増も相まって医業費用は増加しており、非常に厳しい病院運営を強いられております。

このように経営環境は従来にも増して厳しくなっていますが、東陽病院では、変化する医療需要に対応するとともに、町民が安心して医療の提供を受けられるよう持続可能な病院運営に努めてまいります。また、現在、千葉県が策定中であります「新たな地域医療構想」を町でも注視しており、近隣病院との医療連携や機能分化も視野に、将来的な東陽病院の事業規模や医療機能の見直しを含めた病院の方向性、運営方針を今後お示ししたいと考えております。

以上、現在の各種事業の進捗状況等について、申し述べさせていただきました。

議員各位には、今後とも、更なる御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げ、諸般の報告といたします。